



技連協シンボルマーク
(平成6年7月12日制定)

横浜市技能職団体連絡協議会(略称技連協)とは
市内の技能者(職人)の集まりで、昭和43年11月に
結成されました。

横浜市 技連協だより

第68号 令和4年9月1日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会

発行責任者 会長 堀内 裕司

事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7

電話 045-650-5811 FAX 045-650-5862

会長 あいさつ

横浜市技能職団体連絡協議会 会長 堀内裕司

新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらない一方で「ウィズコロナ」が提唱され、社会・経済活動が活発になってきました。対応に自己判断が求められる難しい状況の中で、皆様におかれましてはどのように活動をされていらっしゃるのか案じております。

さて、令和4年度の定期総会を3年ぶりに各団体の理事ならびに代議員の皆様にもご出席いただき開催することができました。久しぶりに対面での活発な質疑も出来たことは、加盟団体の皆様の変わらぬご理解とご協力の賜物と感謝を申し上げます。

2019年暮れに感染者が報告された新型コロナウイルスは、これまで何度も変異をしながら人類を脅かしています。敵に塩を送るわけではありませんが、彼らは地球上に誕生して自らのDNAを残す為に、置かれた環境に合わせて必死になって変異を繰り返しながら生命を繋いでいるように感じます。決して新型コロナウイルスを肯定するわけではありませんが、この恐るべき適応力というのは、我々職人の世界にも似たところがあると思います。

職人の技能は長い時間をかけて磨かれ引き継がれてきたものですが、その間には常に時代(環境)に適応するために変革(変異)を繰り返してきたと思います。そして、この変革を成し遂げることによって現代にも通用する技能として継承されてきました。現在、我々を取り巻く環境は大変厳しいものがありますが、環境に合わせ粘り強く変革を繰り返し、未来へと継承されていく技能の担い手になっていただきたいと思います。

ハマ技連もこの2年間に、ホームページを充実して活用範囲を広げ、Webアクセスの相乗効果を上げる為の「ハマ技連ステッカー」製作等、デジタル化社会を見据えた様々な変革を行ってきました。そして、一大イベントである「よこはま技能まつり」についても、2020年以降、開催中止を余儀なくされましたが、感染防止対策の観点から、屋内での開催を模索してきました。その結果、我々の拠点でもある横浜市技能文化会館での開催を計画し、新しい「よこはま技能まつり」を作り上げようと準備をしています。

今年、3年ぶりにやっと実施が出来る模様ですが、初めての屋内開催となりますので問題点が出てくることも予想されます。参加団体の皆様には、今回の経験を踏まえて多くのご意見を寄せていただきたいと思います。また、不参加団体の皆様にも、是非ご来場いただき、次回以降、新しい「よこはま技能まつり」に参加を検討する為の参考にしていただくとともに、屈託のないご意見を寄せていただきたいと思います。

今後も、課題である後継者育成をはじめ、技能職振興事業に精一杯取り組んで参りますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

結びに、ハマ技連に集う皆様が新型コロナウイルスの感染から身を守り、変異を繰り返す新型コロナウイルスの適応力にも負けることなく「新しい生活様式」という環境に適応するために変革をして、更なる技能の発展をされることを切にお祈りいたします。



令和4年度 横浜市技能職団体連絡協議会 総会

日 時：令和4年5月31日（火）午後4時～5時

場 所：横浜市技能文化会館 2階多目的ホール

令和4年3月21日をもって、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置も解除されたことから、3年ぶりに、代議員の皆様にお集まりいただく形で、横浜市技能職団体連絡協議会の総会が開催されました。ただし、引き続き、最大限の注意を払う観点から、総会後の交流会については中止となりました。

はじめに堀内裕司会長より挨拶があり、ご来賓を代表して横浜市の星崎雅代経済局長よりご挨拶をいただきました。

○ご来賓 横浜市経済局長 星崎雅代 様

横浜市経済局市民経済労働部長 森正人 様

○司会 中野利彦副会長

○出席者確認 代議員定数 96名

出席者 40名 委任状提出者 43名 合計 83名

(横浜市技能職団体連絡協議会会則第8条の規定に基づき、過半数で成立)

○議長 堀内裕司会長（会則第6条第1項による）

○議事・報告

(1) 令和3年度事業報告（荒井務副会長）

(2) 令和3年度収支決算報告（有賀和彦会計理事）

(3) 令和3年度会計監査報告（神保良行監事）

(4) 令和4年度事業計画（案）（荒井務副会長）

(5) 令和4年度収支予算（案）（有賀和彦会計理事）

(6) その他 令和3年度退会団体 横浜市料理飲食喫茶技能組合

議事進行では質疑応答が数件ありましたが、順調に行われ、すべての議案について過半数の賛成をもって可決されました。

○新理事紹介

各団体理事変更による新理事3名のご紹介

一般社団法人 神奈川県広告美術協会 横浜横須賀支部 曾我清人 様

一般社団法人 全日本司厨士協会 関東総合地方本部 神奈川県本部 齊藤悦夫 様

公益社団法人 神奈川県塗装協会 三塚忠夫 様

○退任理事感謝状授与

理事退任に伴い、これまでのご功労に感謝し、山中竹春名誉会長名の感謝状が贈呈されました。

一般社団法人 神奈川県広告美術協会 横浜横須賀支部 高嶋淳二 様

一般社団法人 全日本司厨士協会 関東総合地方本部 神奈川県本部 高橋明 様

公益社団法人 神奈川県塗装協会 田邊周二 様

ハマ技連加盟ステッカー 配布



令和3年4月に結成されたステッカー事業では、横浜市技能職団体連絡協議会（ハマ技連）、ハマ技連加盟団体、ハマ技連加盟団体に属する組合員（会員）に対する一般市民のイメージを向上させ、技能職者の経済的・社会的地位の向上を図り、ハマ技連、加盟団体、組合員（会員）の間で結束力を高めていくための意識を共有する目的で、ステッカー製作について協議検討してきました。その結果、令和4年3月にステッカーが完成し、各加盟団体へ配布することができました。組合員の増員等により、追加で配布を希望される場合は、事務局までご連絡ください。

横浜市技能文化会館 夏休み特別企画 「匠の小学校 2022」 開校

開催日：令和4年8月7日（日）午前10時～午後3時

会場：横浜市技能文化会館

コロナ禍により、令和2年度、令和3年度と中止となっていた「匠の小学校」が3年ぶりに開校しました。ハマ技連加盟団体から9団体が参加しました。感染症対策の観点から、従前よりも体験者数を絞った開催となりましたが、そのような中でも、体験者（小学生）のべ375名、付き添い家族を含め約650名の方が来場し、盛況となりました。

| | | |
|--|---|--|
| <p>横浜豆腐商工業協同組合 カップとうふづくり</p>  | <p>公益社団法人神奈川県塗装協会 2種のペイント体験</p>  | <p>神奈川県和服裁縫協同組合 3種の裁縫体験</p>  |
| <p>横浜市建設労働組合連合会 万能台づくり</p>  | <p>横浜市板金組合連合会 銅板イニシャルレリーフづくり</p>  | <p>横浜畳組合連合会 ミニタミづくり イグサのストラップづくり</p>  |

| | | |
|--|---|---|
| <p>神奈川県スクリーン・デジタル印刷協同組合</p> | <p>横浜市写真師会</p> | <p>(一社)横浜市鍼灸マッサージ師会</p> |
| <p>3色刷りトートバッグづくり</p>  | <p>カメラマン体験</p>  | <p>親子でマッサージ体験 マッサージ体験（大人向け）</p>  |

令和4年度選定 新・横浜マイスター

活字鑄造 大松 初行（おおまつ はつゆき）さん（年齢 78 歳）

<プロフィール>

高校卒業後、昭和 38 年に株式会社築地活字の前身である「株式会社築地活版」に入社、文選（鑄造済の活字を大量の在庫から拾う作業）や営業を経験した後に、鑄造部門に配属。その後は活字鑄造の傍ら、活版印刷にも長年取り組んだ。

<技・活動の紹介>

印刷方式の 1 つである活版印刷は、印刷時に版が紙と接触してできる物理的な凹凸や、インクのムラなどが独特の風合いをもたらすことから、近年再び注目されています。この活版印刷に使用する文字が「金属活字」です。昭和中期に製造された活字鑄造機の設定を細かに調整しつつ、鑄造される金属活字のサイズや中心が揃っているかを視覚と手の感覚で確認しています。金属活字は主に活版印刷業者へ販売して

いますが、一般向けの活字製品である「活字カレンダー」や「活字ホルダー」にも使用されており、また、事業所にて 1 日体験会や活字鑄造・基礎コースを実施するなど、活字の魅力を伝える活動にも力を入れています。

表装（壁装） 山崎 隆（やまさき たかし）さん（年齢 54 歳）

<プロフィール>

高校卒業後、不動産仲介業の会社員時代に、現場で壁紙を張る仕事に興味を持つ。平成 8 年から約 4 年間の修行の後、一人親方として独立し、令和 3 年に株式会社サンユウを設立。平成 21 年横浜市優秀技能者表彰受賞。表装（壁装作業）1 級表装技能士。登録内装仕上工事基幹技能者。

<技・活動の紹介>

輸入壁紙、珪藻土壁紙、デジタルプリント壁紙など特殊な材料の張りが高く評価されています。ビニル、紙、織物など多様な材料の壁紙に対して、柄の配置、糊の濃さやオープンタイム（糊を材料に塗布してから壁に張るまでの待ち時間）の調整、材料の伸び具合を見極めることで、美しい状態が長く維持できるよう仕上げています。

また、後進の育成においても熱心に取り組んでおり、所属する横浜市建設労働組合連合会では近隣の小学校で親子工作教室、高校で職業体験教室を行うなど、壁紙を貼る仕事の魅力を伝える活動にも力を入れています。

過去に選定されたマイスターの動画等は、以下のページでご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/ginou/meister.html>



ハマ技連の行事日程（予定）

◎第41回よこはま技能まつり開催

開催日 令和4年10月23日（日）午前10時～午後4時

会場 横浜市技能文化会館

コロナ禍により、令和2年度、令和3年度と中止を余儀なくされましたが、今年度は一部プログラムで事前予約制を導入するなど、感染拡大防止対策を講じたうえで、開催することを予定しています。

出展団体は14団体で、実行委員会を立ち上げて、準備を進めています。

◎横浜市技能功労者表彰・優秀技能者表彰の表彰式

開催日 令和4年11月8日（火）午前10時30分～12時

会場 横浜市役所 31階 レセプションルーム

◎第23回全国技能職団体連絡協議会（藤沢市大会）

開催日 令和4年11月10日（木）、11日（金）

会場 湘南鎌倉クリスタルホテル

◎忘年懇親会

開催日 令和4年12月（予定）

会場 未定

◎新春交流会・研修会

開催日 令和5年2月（予定）

会場 未定

「横浜市 技連協だより」会報名変更について

令和4年3月にステッカーを配布したことを契機に、4月15日に開催された三役・常任理事会で、横浜市技能職団体連絡協議会の呼称を「技連協」から「ハマ技連」に変更することが可決されました。これに伴い、会報名についてもあり方を検討し、8月24日に開催された理事会において「横浜市 技連協だより」から「ハマ技連だより」に変更することが過半数の賛成をもって可決されました。

現在の「横浜市 技連協だより」の題字は、故・國峯正美副会長（神奈川県印章業組合連合会会長）の筆によるものです。今回、会報名を変更するにあたり、ご子息で親子2代の横浜マイスターである國峯伸之様に「ハマ技連だより」の題字書筆を依頼しております。

令和5年3月発行分の会報より「ハマ技連だより」の名称とし、書面全体もリニューアルする予定です。どうぞご期待ください。

横浜市技能職団体連絡協議会（ハマ技連）ホームページ URL

令和4年2月にホームページを大幅にリニューアルしました！「NEWS」や「ハマ技連だより」等、会員のみなさまに発信したい情報を定期的に掲載いたしますので、アクセスお願いいたします。

＜ホームページ検索方法＞

Google、Yahoo!などのサイト内検索ボックスに「ハマ技連」
「hamagiren」「Hamagiren」のいずれかを入力してください。
【URL】<http://www.hamagiren.net/>



横浜の職人の仕事を紹介する 「ハマの職人」（冊子・映像）公開！

横浜市経済局ホームページにて公開していますので、ぜひご覧ください。

▶こちらからご覧ください！

ハマの職人

で

検索



【URL】<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/ginou/hamanoshokunin.html>

【内容】技能職24職種の仕事内容やその職業に就くための情報を紹介

《編集後記》

令和2年初頭より新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が出され、その後、まん延防止等重点措置が発令、多くの都道府県で規制がなされました。令和4年3月末にはほとんど解除されましたが、いまだ安心はできません。今年度も各事業の自粛が続くようで残念です。

引き続き衛生管理をしっかりと、健康保持をご祈念申し上げます。